

【睡眠時無呼吸検査（簡易検査）を受けられる方へ】

■ 概要

睡眠時無呼吸症候群とは、睡眠中に呼吸が何度も止まる病気です。

10秒以上息が止まる状態を「無呼吸」といい、1時間に5回以上無呼吸があれば、睡眠時無呼吸症候群と診断されます。

睡眠時無呼吸症候群は、脳卒中、狭心症、心筋梗塞、糖尿病、高血圧症などの様々な病気のリスクを高める事もわかっています。

症状には、いびき、日中の眠気、倦怠感、起床時の頭痛、疲労感などがあります。



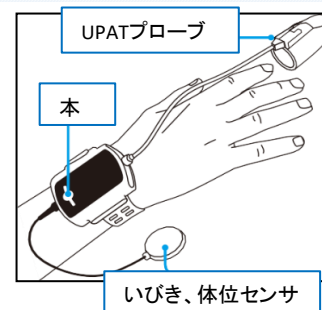
■ 検査方法

- 簡易検査は、自宅で取扱い可能な検査機器を使って、仕事や日常生活をそれほど心配せずに普段と同じように寝ている間にできる検査です。睡眠前に手首に装置本体を装着して無呼吸による低酸素状態を診断します。



■ 検査前のご注意

- 取扱説明書を読み、説明書に基づいて検査を行ってください。
- 使用前にリング、時計、その他の宝石は外してください。
- UPATプローブを装着する指の付け爪、マニキュアは使用しないでください。
- 装置は利き手でない方に装着することをお勧めします。
- 機器の電源を一度オンにするとオフにすることはできません。寝る準備が整ってから電源をオンにしてください。また、プローブは検査直前に装着してください。事前に指を入れると実際の検査時に計測できなくなります。



■ 検査中、検査後のお願い

- 夜間、尿意等で起きた場合も装置はつけたままでトイレに行ってください。その際、プローブを指から外したりしないようにしてください。
- 起床すれば装置を外して（電源オフはありません）装置が入っていたバックに戻し、箱に詰めて指定の宅配業者に集荷してもらってください。指定のコンビニでも発送することができます。

■ 使用時のお問い合わせ先

- 株式会社フィリップス・ジャパン お客様コールセンター
0120-48-4159（受付時間 7:00~22:00 年中無休）

その他、ご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。